

JFA 第45回 全日本U-12サッカー選手権大会中西部予選 要項

趣 旨	静岡県の将来を担う子どもたちのサッカーへの興味・関心を深め、サッカーの技術・理解を向上させると同時に、サッカーを通じて心身を鍛え、リスペクトの精神を養い、クリエイティブでたくましい人間の育成を目指し、その研修の場として本大会を開催する。将来に向けて大きく成長するための準備として、この年代にふさわしいゲーム環境を提供することにより、育成年代で年代に応じた豊かな経験を積み重ねる中で自ら成長していくことの出来るようサポートする。子どもたちや周囲の大人が、サッカー、スポーツの素晴らしさに触れ、生涯にわたって楽しみ、関わっていきけるよう、文化として醸成していくことを目指す。
主 催	一般財団法人静岡県サッカー協会中西部支部
主 管	一般財団法人静岡県サッカー協会中西部支部4種委員会
後 援	日本テレビ放送網 報知新聞社 静岡県教育委員会 静岡第一テレビ
特 別 協 賛	YKK 花王
協 賛	日本マクドナルド 日清製粉グループ 日清オイリオグループ ゼビオ サントリー食品インターナショナル
開 催 協 力	モルテン
期 日	2021年10月24日(日)、予備日10月30日(土)、10月31日(日)
会 場	相良総合グラウンド、他
参 加 資 格	① 本大会の趣旨に賛同し、第4種加盟登録した団体(チーム)であること。(準加盟チーム含む) ② 上記団体(チーム)に所属する4年生以上の選手であり、公益財団法人日本サッカー協会発行の選手登録証を有するもの。 ③ 参加チームは単一チームに限られ、年間を通して継続的に活動していること。 ④ 同一チームから地区予選に複数チーム参加し、どちらかのチームが中西部予選に出場するときは、登録選手枠の空き分だけ、もう一つのチームから追加できる。 ⑤ 参加選手は健康であり、かつ保護者の同意を得ること。 ⑥ 参加チームは必ず傷害保険(スポーツ安全傷害保険)に加入していること。 ⑦ 各地区U-12リーグに参加していること。
参加チーム	焼津地区2チーム、藤枝地区3チーム、島田地区2チーム、榛原地区2チーム、計9チーム(県大会出場枠:3チーム)
参加費	3,000円/チーム(大会初日当日徴収)
チーム編成	① 代表者1名・監督1名・コーチ5名・医療従事者1名・選手8名以上25名以内とする。 メンバー表提出時にコーチ3名と選手16名を決定し大会本部に提出する。 ② 登録された監督及びコーチ(代表者を除く)が、公益財団法人日本サッカー協会公認指導者資格(D級以上)を有すること。
競技方法	① 3チーム3ブロックでリーグ戦を行い、各ブロック1位の3チームが県大会出場とする。 ② 試合時間は、20分-5分-20分とする。 ③ リーグ戦は、同点でも延長は行わない。リーグ戦の順位は(1)勝点<勝3点 分1点 負0点>(2)当該チームの対戦成績(3)得失点(4)総得点(5)抽選の順により決定する。
競技規則	① (公財)日本サッカー協会8人制サッカー競技規則及び(一財)静岡県サッカー協会4種委員会県大会要項並びに県大会試合細則に準ずる。 ② 選手交代は交代ゾーンを設ける。また、交代人数・回数とも制限しない。一度退いた選手がその試合中に再び試合に出場することができる。(自由な交代を認める) ③ ベンチに入る交代要員はピッチ内選手と違う色彩の服を着用する。(ビブス可) ④ GKがFPへポジションを変える場合、パンツ・ストッキングはそのまま、他の選手と重複しない番号あるいは番号なしのFPのユニホームを着用する。 ⑤ FPがGKへポジションを変える場合、シャツを交換するだけで良い。また、ビブスも可とする。 ⑥ 退場者があった場合は控えの選手を補充できる。 ⑦ 一方のチームが6人未満になった場合、試合は成立しない。また、リーグ戦はそのチームの全試合結果を抹消する。 ⑧ 地区大会を通じて、退場を命じられた選手及び警告累積2回を受けた選手は、次の1試合に出場できない。 ⑨ ピッチサイズは縦68m×横50mを基本とする。ゴールは少年用(2.15m×5.00m)を使用する。 ⑩ グリーンカード制度を導入する。
審 判	① 2人制審判とし、主審及び補助審判員とも3級以上とする。 ② 1次リーグ戦、2次リーグ戦ともにチーム帯同審判(ベンチ入り可)とする。 ③ 審判を行う者がベンチに入る場合であっても、担当する審判の試合開始20分前には打ち合わせが開始できる状態にいること。(審判着のままベンチに入ることは許されない。)
ユニフォーム	① 参加チームは背番号と同じ番号がユニフォームの前面に付いた完全に異色のユニフォームを2種類用意すること。 ② 選手は大会エントリー表に記載した番号のユニフォームを着用する。番号は1～99の整数を使用し、0、00は避ける。1番からの通し番号でなくても構わない。 ③ チームのユニフォーム(GKのユニフォームを含む)のうち、シャツの色彩は、審判員が通常着用する黒色と明確に判別し得るものでなければならない。
試合球	公認4号球を各チーム持ち寄りとするが、会場によっては本部が用意することもある。
その他	① 試合開始時刻に間に合わないチームは失格とする。また、試合開始10分前に選手は本部へ集合し円滑な試合進行に協力する。 ② 試合開始・試合終了時のセレモニーは行わない。円陣も組まないこと。 ③ エントリーされた選手・代表者・監督・コーチはJFAが公式に認める電子登録証(選手証又は登録選手一覧・公認指導者ライセンス証)を印刷したものを持参し、会場でチェックを受けなければならない。ただし、登録選手一覧には顔写真登録がされていること。電子登録証(選手証・公認指導者ライセンス証はD級コーチ以上を有する)を確認できない選手・監督・コーチはベンチ入りできない。 ④ 選手・指導者ともにベンチ内では一定の距離を確保すること。一定の距離が確保できない場合は、マスクを着用すること。 ⑤ 試合終了後は相手チームベンチへ挨拶に行かず、直接自チームベンチへ戻り、速やかにベンチを空ける。 ⑥ ベンチに入る代表者・監督・コーチは2名以上5名以下とし常に紳士的な態度で行動をとらなければならない(医療従事者1名以下のベンチ入りは可ピブス着用のこと)。ゲーム中は選手が自由に判断し、様々なプレーにトライできるようなサポートを心がけること。なお、チーム代表者は応援者に対しても、常に紳士的な態度で応援を心がけるよう指導しておくこと。 ⑦ 本大会は、原則として飲水タイムを設けないが、天候の状況に応じて飲水タイムをとることもあり得る。また、ピッチサイドには給水用のボトルを置くことができる。 ⑧ 大会要項及び(一財)静岡県サッカー協会4種委員会県大会試合細則に規定されていない事項は、中西部支部4種委員会にて協議の上決定する。 ⑨ エントリー表は受付時に1部提出し、選手チェック用とする。また、試合開始30分前までに先発メンバーを記入したエントリー表を本部と相手チームに各1部提出する。 ⑩ 各地区の4種委員長は、地区大会で使用したメンバー表及び地区大会での警告・退場者を、当番地区の4種委員長に提出する。 ⑪ 本大会はマッチウエルフェアオフィサーを置く。
新型コロナウイルス関連	① 参加チームは、大会参加初日に「大会参加同意書」(様式1)を大会本部へ提出すること。 ② 参加チームの代表者は、参加する選手、指導者から「大会参加同意書兼健康チェックシート」(様式2)を大会開催日毎に提出させ、チームのチーム指導責任者の確認を受けること。 ③ 参加チームの代表者及び感染対策責任者は、チーム内全員に対し上記②により確認したのち、「健康管理チェックシート」(様式3)を大会本部へ提出すること。 ④ 参加チームは大会開催日毎に規定様式の「大会観戦者名簿」を大会本部へ提出すること。 ⑤ エントリー表に記載された選手、指導者がコロナ感染、濃厚接触者と認定された場合に、2週間の確認期間が取れない選手、指導者は大会に参加できない。(大会期間中に判明した場合も同様とする) ⑥ エントリー表に記載された選手、指導者がコロナ感染、濃厚接触者と認定された場合であっても、その他の選手、指導者で規定参加人数が揃えば、そのチームは大会に出場することはできる。(大会期間中に選手、指導者不足になった場合は棄権とする)